

“豊かで快適な環境づくり”をテーマとした、塗料・塗装を用いた建築物・建造物等のカラープランニングオープンコンペが本年も開催されました。

(審査会：2021年11月19日 東京塗料会館にて実施)

受賞作品
発表



最優秀賞

[新築部門]

ダイフク新事務所棟

(大阪府 内外装 法人施設)

受賞
代表者 中央日本土地建物 株式会社
田中 亜紀子



物件はマテハン（物流機器）技術メーカーの新事務所棟である。外壁はリブデザインのECPパネル（押し出し成型セメント板）で、階層によってリブの幅や密度に変化を持たせるとともに、明るさの段階を変えた無彩色系塗料を用いている。さらに明るさに応じて光沢や彩度を微妙に調整しているとのことで、その効果は竣工写真に見ることができる。無彩色による無用の威圧感は軽減されるだけでなく、時間の変化に伴う外光の違いが、モノトーンの色彩に豊かな表情を与えている。

また、内外装ともに自社製品の単管スチールパイプを建材として象徴的に活用し、リブ付きサイディングの多様な陰影と相まって、洗練された印象と技術力の表現に貢献している。



優秀賞

[新築部門]

札幌学院大学 / 札幌看護医療専門学校

(北海道 内外装 教育施設)

受賞
代表者 大成建設株式会社一級建築士事務所
鈴木 彰信

明るいアースカラーの専門学校とホワイトを基調とした大学の2棟はそれぞれの個性を発揮しつつ、どちらも高自由度でさわやかなイメージを発信し全体景観はすがすがしい。2棟ともに「札幌の景観色」のカラーパレットを使い、丁寧に繊細な配色検討を重ねて地域らしさを表現している。北海道の立地にふさわしい設計となっている。コンクリート表面への塗装による効果も面白く、またアクセントカラーの使い方も効果的である。将来の増築対応の計画によって全体コンセプトが明確になり、今回の2棟を含めた全体景観計画の実現に期待がもてる。



総評

グッド・ペインティング・カラーは今回で第24回を迎えることとなりました。思えばこの2年間、私たちは新型コロナウイルスの襲来に見舞われ、未曾有の危機感を覚えながら身をひそめて生活してきました。しかしながら本アワードについては、事務局の努力に支えられながら作品募集から審査会の実施・受賞作の決定まで、着々と継続してまいりました。結果、今回は4部門で合計10件の作品が賞に選ばれました。審査の経過や結果についてご報告致します。

過去の応募作品や受賞作品について振り返りつつ、今回の作品との関連について整理してみました。グッド・ペインティング・カラーはこれまで景観色彩計画の設計姿勢として、多くのことを獲得してきました。その一端をあげてみると、「①地域特性の抽出とそれに基づく設計」「②自然環境からの学び」「③景観計画が担う社会性と企業活動」「④塗装の魅力の展開や新しい塗料技術への試み」「⑤的確な色彩や配色を選定する技術力」

などですが、これまで獲得してきたこれらの姿勢は今回の受賞作品に着実に浸透していることが伺えるとともに、更なる発展を示唆するものでもあります。

新築最優秀賞「ダイフク新事務所棟」では上記③④⑤が該当し、優秀賞「札幌学院大学／札幌看護医療専門学校」では①④⑤が、特別賞「Shimadzuみらい共創ラボ」は②④⑤の設計姿勢が引き継がれています。また、改修部門の受賞作4件、戸建改修部門3件はいずれも①②⑤が該当します。

これまでコロナ禍により2年間の足踏み状態のような思いがありましたが、これまで獲得してきた色彩設計姿勢は後退することなく継続・進化していることが、今回の応募作品から窺い知ることができました。

今後の更なる進化を期待し、次回もより多くの応募をお待ちしております。

(審査委員長：赤木 重文)

審査員 委員長 赤木 重文 一般財団法人 日本色彩研究所 理事

委員 田嶋 豊 株式会社 ランドスケープデザイン 設計部シニアプロジェクトリーダー
多摩美術大学・芝浦工業大学 非常勤講師

委員 永井 香織 日本大学 生産工学部 建築工学科
准教授 工学博士

委員 桜井 輝子 東京カレッジ 株式会社 代表取締役
東京商工会議所 カラーコーディネーター検定試験 認定講師



特別賞

【新築部門】

Shimadzuみらい共創ラボ

(京都府 内外装 法人施設)

受賞 株式会社 大林組
代表者 太田 裕人

主壁の塗装工法が生み出すムラが素材として魅力的であり、ルーバーとの組み合わせも周辺環境に親和性の高い効果を生み出している。単なる建築物の色彩設計にとどまらず、施設用途、周辺環境、企業の社会的責任などについても色彩と関連付けているコンセプトが、色彩の社会的役割という視点で示唆に富んでいる。塗装による均一性と反対軸のムラにチャレンジすることで、塗装の新たな可能性と技術力の推進を求めるパワーを感じさせる。また、単純な形状のファサードに対し、緻密なパネルの配置計画を行った結果、風土に高い親和性のある色彩計画となっている。



最優秀賞

【改修部門】

ルミネ聖蹟桜ヶ丘

(東京都 外装 集合住宅)

受賞 日本ペイント 株式会社
代表者 佐藤 純子

YR系アースカラーでの改修で、品よく魅力的にまとまっている。類似色相を用いた繊細な明度・彩度のコントロールによって改修物件の表情が整い、単調で漠然とした印象の集合住宅が、丘陵地環境にふさわしい落ち着いた印象をもつ建物に生まれ変わった。エントランス部の素材変更に加え、広告塔の撤去や目隠しパネルをパンチングメタルにしたことも効果的である。落ち着いた色みの中でアクセントカラーが建物にメリハリをつけて美しくまとめている。さらに左右の建築物をつなぐ役割が付加され、中景から遠景にかけての眺望に一体感が生まれることとなったのは、改修の大きな成果の一つであろう。



改修前



改修後





優秀賞

〔改修部門〕

静甲株式会社 富士川工場

(静岡県 外装 法人施設)

受賞
代表者 日本ペイント株式会社
池田 麻紀

寒色系を用いて緑豊かな自然景観との調和を図ることの難しさはよく知られているが、コーポレートアイデンティティの視点から求められたこの課題に対して、綿密な色彩コンセプト立案と丁寧な色彩選定によって解決している。

山地にあるアースカラーの工場を青系に変更するという難題が成功したよい事例であろう。

ブルーグレイ系がメインであるにも関わらず、収まりの良い色彩計画であり、コーポレートカラーのロゴとの相性も良い。色彩設計コンセプトが詳細に記載されており、改修後の建物もコンセプト通りのイメージとなっている。景観への配慮が欠落しがちな小規模工場において、低彩度の色彩を巧みに使ったの質の高い事例である。



改修前



改修後



優秀賞

〔改修部門〕

伊藤倉庫株式会社8号倉庫

(愛知県 外装 法人施設)

受賞
代表者 伊藤倉庫株式会社 建築設計部門
伊藤 睦子

改修効果の高い物件である。倉庫では比較的多く用いられている色みではあるが、明度・彩度のコントロールによる色彩選定により倉庫景観は飛躍的に向上した。

シンプルな塗分けだが、遠景、中景、近景にも配慮があり、企業名のフォント・サイズも含めて全体のバランスが良い。昨今は様々な分野でも、くすみ色として人々の心をとらえているライトグレイッシュトーンからオフニュートラルにかけての色彩計画は秀逸である。



改修後



改修前



特別賞

〔改修部門〕

ダイヤモンドメゾン北鈴蘭台

(兵庫県 外装 集合住宅)

受賞
代表者 日本ペイント株式会社
猪俣 百合子

漠然と高台に建つ印象の薄い集合住宅が、高台の立地にふさわしく、全体が明るくなると同時にメリハリの利いた印象に変貌した。数あるライトブラウン系物件の中でも、建物のイメージ性や景観調和性の視点から改修効果の高い物件の一つである。オフホワイトをアクセント的に用いたことで立体感のあるデザインになると同時に、全体景観のアソートカラーの役割を担う結果となっている。中景・近景ともに銜いなく美しい。



改修前



改修後





最優秀賞

[戸建改修部門] 西東京市の家

(東京都 外装 個人住宅)

受賞
代表者 エスケー化研 株式会社
高山 美幸

周辺景観や緑との関係を配慮した丁寧な色彩設計による改修で、風格のある表情へと変貌した。ほとんど単色での改修に見えるが、細部にわたって詳細に検討した結果であることを窺い知ることができる。



改修前



改修後



優秀賞

[戸建改修部門] S様邸

(千葉県 外装 個人住宅)

受賞
代表者 茂原住宅塗装
鬼原 裕之

周辺の街並みへの調和を踏まえた色選定に好感が持てる。個性的な形状の建物であるがゆえ、塗り替え効果が大きく感じられる。ベースカラーを変えることで、スタイリッシュなイメージを継承しながら白のラインとの組み合わせにより威圧感がなくなり、周辺景観にも馴染んでいる。



改修後

改修前



特別賞

[戸建改修部門] T様邸

(東京都 外装 個人住宅)

受賞
代表者 有限会社 グッドジョブ
福岡 美雪

形態意匠が特徴的な建物であるが、その特徴が色彩によって引出された。回りとの調和を考慮しつつ、塗装でイメージを変えた良い事例である。

塗り替えたことによって、形状の美しさが際立つと同時に整った印象となっている。



改修前



改修後



後援 経済産業省 国土交通省
報道関係協賛 (株)日刊工業新聞社 (株)化学工業日報社
(株)日刊建設工業新聞社 (株)日刊建設通信新聞社

協賛団体 東京商工会議所 (一社)全国建設業協会 (一社)日本建材・住宅設備産業協会
(公社)日本建築士会連合会 (一社)日本建築学会 日本建築仕上学会
(一社)日本色彩学会 (一財)日本色彩研究所 (一社)色材協会

主催団体 一般社団法人日本塗料工業会
▶ <https://www.toryo.or.jp/>
日本塗料商業組合
▶ <http://www.nittosho.or.jp/>
一般社団法人日本塗装工業会
▶ <http://www.nittoso.or.jp/>

(順不同)

(一社):一般社団法人、(公社):公益社団法人、(一財):一般財団法人

第1回～第23回の受賞作品(最優秀賞、優秀賞、特別賞)は日本塗料工業会のホームページにてご覧下さい。▶ <https://www.toryo.or.jp/jp/event/GPC/index.html>